

松本市立博物館の現在のサービス諸室について

1 講堂

(1) 空間構成

ア 階層

2階

イ 面積

161.3 m²

(2) 特記事項等

ア 可動式の机・椅子・映像・音響機器を用意し、講座・講演・会議等を実施。
(椅子60人分程度)

イ 博物館資料の整理作業や撮影対応等にも利用している。

2 受付

(1) 空間構成

ア 階層

1階

イ 面積

38.8 m² (ミュージアムショップ含む)

(2) 特記事項等

ア カウンター形式

イ ミュージアムショップのショーケースと並列

3 ミュージアムショップ

(1) 空間構成

ア 階層

1階

イ 面積

上記2(1)イ参照

(2) 特記事項等

ア ガラス展示ケースや書棚等を用いて商品を陳列

イ 主な取扱商品種類

特別展等図録、絵はがき、松本てまりやお神酒の口など伝統工芸品、お土産品 (記念品、菓子等)、ペットボトル飲料

4 休憩室

(1) 空間構成

ア 階層

2階

イ 面積

57.6 m²

(2) 特記事項等

ア 自動販売機を設置し、バルコニー部分を転用して休憩室としている。

イ 他館のポスター・チラシ等を設置

ウ 10人程度が腰かけられる分のソファを用意。休憩室のほか廊下部分に少数の椅子・ソファを設置している。

エ 松本城と北アルプスの眺望が優れている。

5 その他来館者用設備

(1) トイレ

ア 各階に設置

イ 地階は管理者用スペースにあり。

ウ 多目的用トイレは1階に設置。

(2) エレベーター

ア 資料用（貨物用）エレベーター1基

イ 老朽化のため、職員が同伴しない限り来館者は利用できない運用としている。

(3) ロッカー

ア 2種類の大きさのロッカーを計14ブロック分用意している。

イ 硬貨リターン式

ウ ロッカーに入らない大きさのものは、受付で預かっている。

(4) 授乳室

ア 利用の希望があった場合は、館長室を利用。

イ おむつ替えシートは1階トイレに設置している。

6 サービス関係の問題点

(1) 講堂

ア 机・椅子の収納スペースがなく、全体面積の約1/5程度がデッドスペースになっている。

イ 特別展示室と廊下をはさんで接しているため、特別展会期中の入退室に支障がある。

(2) 受付・ミュージアムショップ

ア 受付から奥を有料区画としているが、受付とミュージアムショップとが並んでいるため、来館者が有料・無料の区分を意識しづらい。

イ ゴールデンウィークやお盆などの繁忙期には、チケット販売とミュージアムショップの購入とでエントランスが大混雑してしまう。

(3) 休憩室

ア 来館者数に比べて椅子・ソファの数が少ない。

イ 来館者に現状の休憩室を案内すると、「自動販売機の飲み物ではなくて…」
と言われることもある。

(4) その他来館者用設備

ア トイレ

- ・設備が古い。

イ エレベーター

- ・誰もが自由に利用できる状態ではない。

ウ ロッカー

- ・無料区画にあるためか、開館時間を超えて預けたまま館外に出かけてしまい、閉館時間後に荷物を取りに戻られるケースがある。
- ・大型のスーツケースをお持ちの方が多く、現状のロッカーの大きさでは対応ができない。

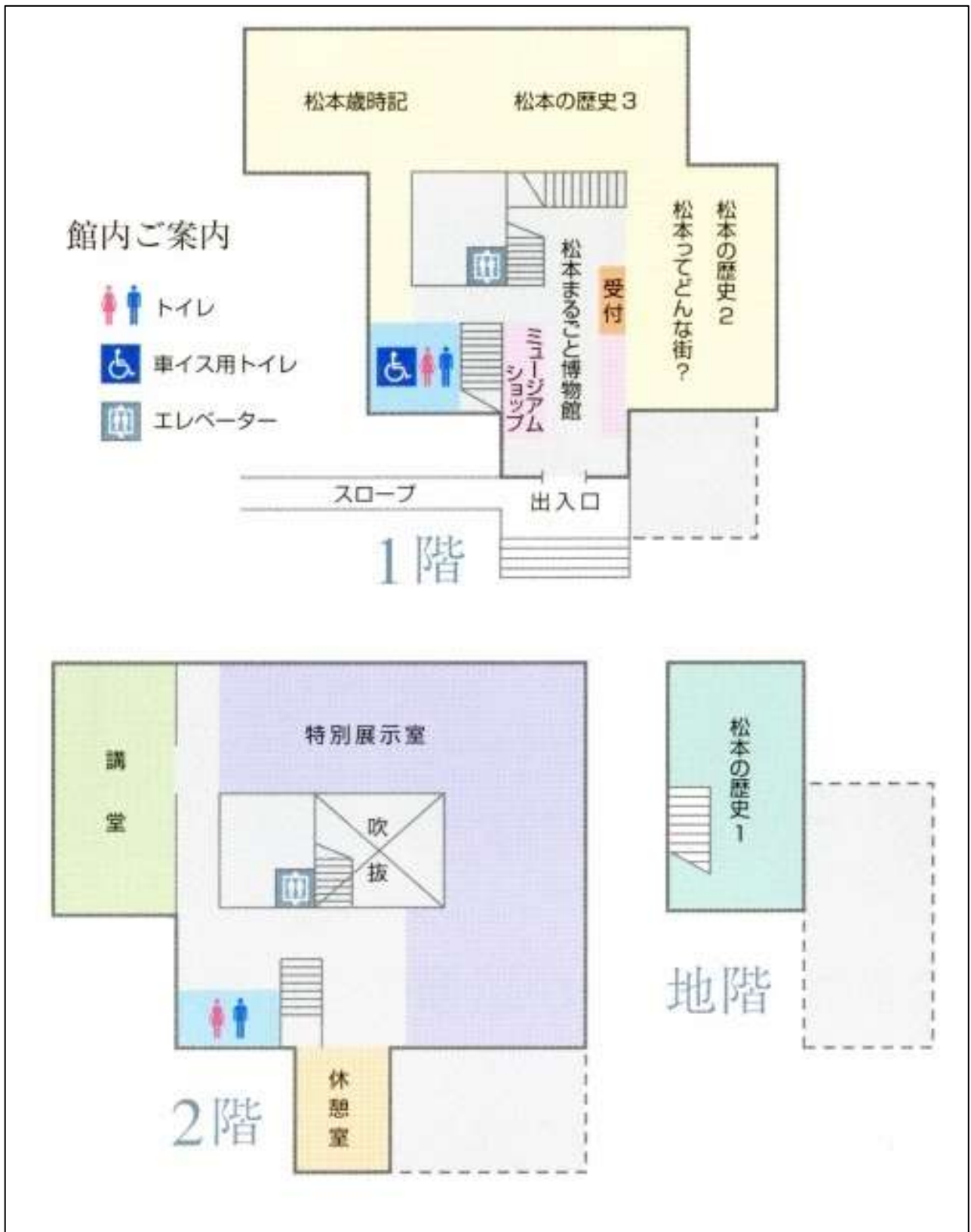
エ 授乳室

- ・館長室を来客対応や会議等でも利用しているため、授乳室として常時確保できていない。
- ・授乳室として館長室をご案内すると敬遠されてしまうこともある。

オ その他

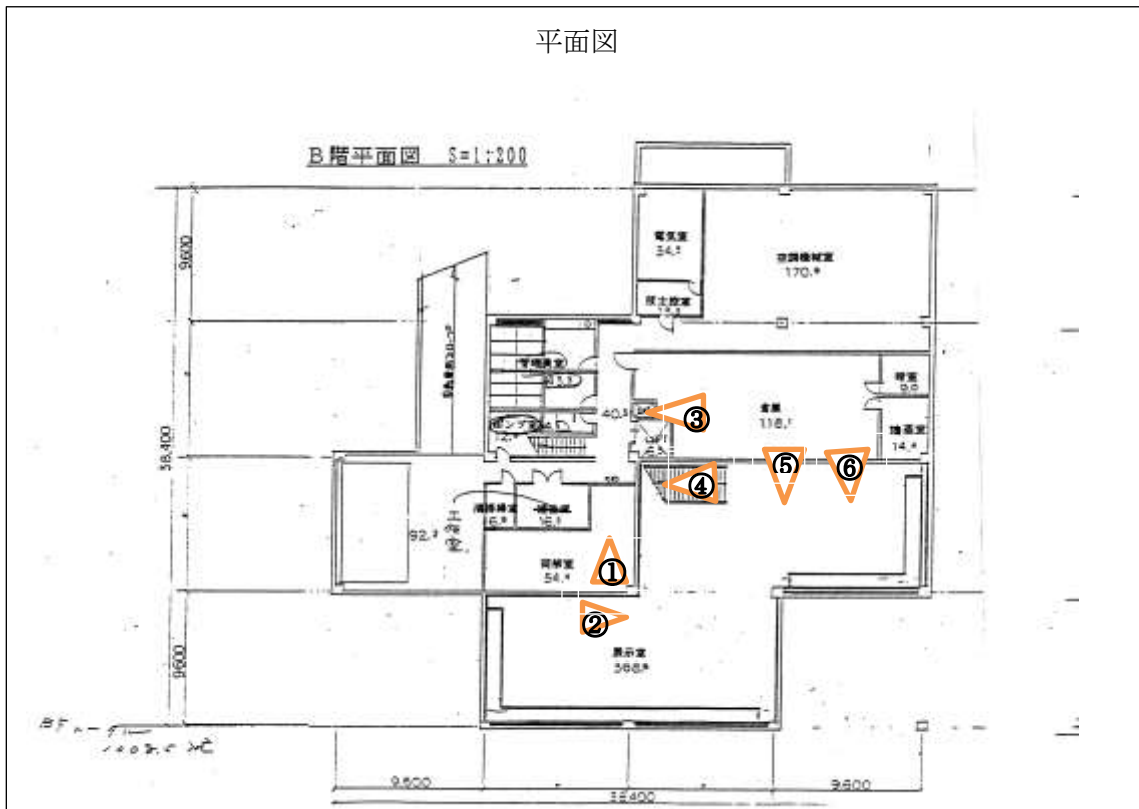
- ・館内への傘の持ち込みが多い。

館内案内図



地階部分

平面図



写真

①



②



③



④



⑤

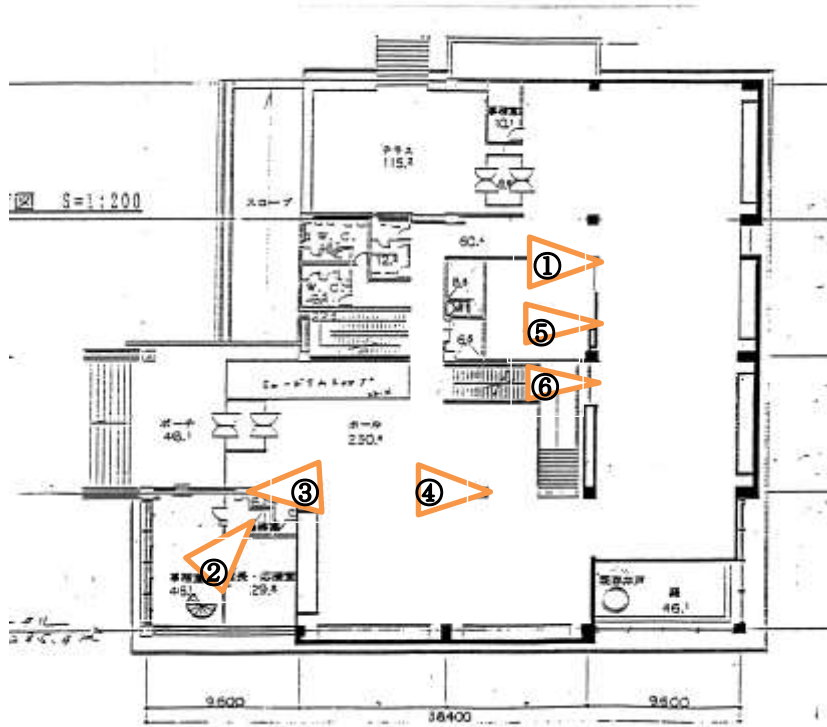


⑥



1 階部分

平面図



写真

①



②



③



④



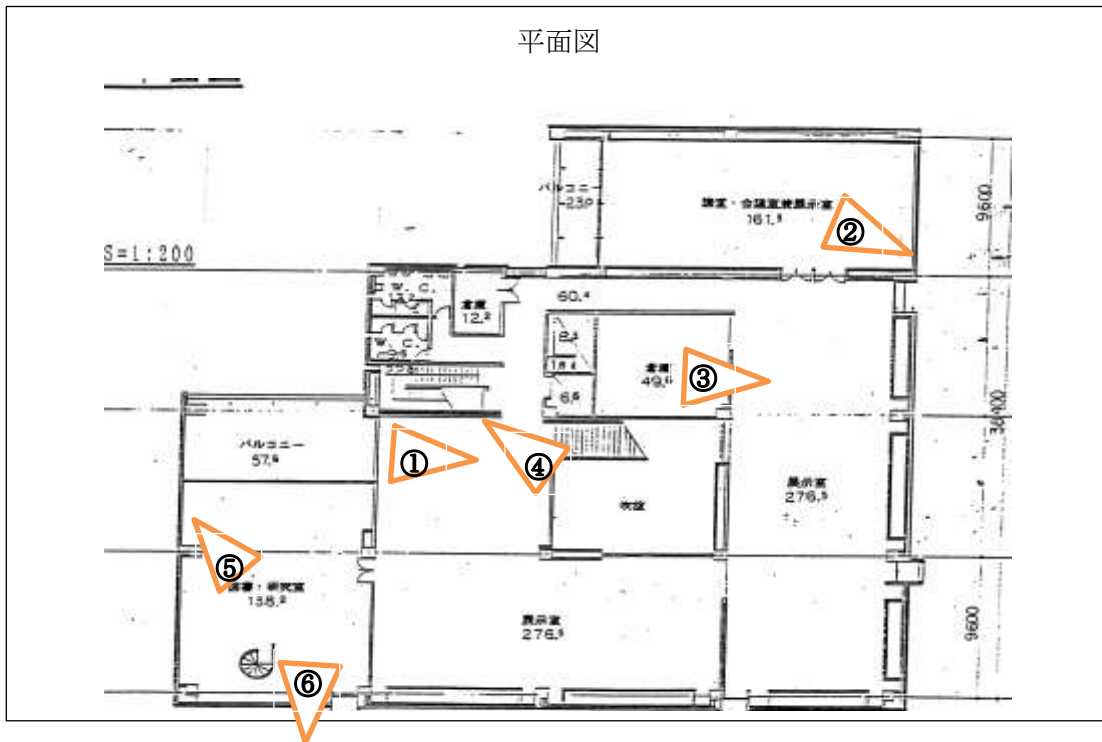
⑤



⑥



2階部分



写真

①



②



③



④



⑤



⑥

